

2016年度 早稲田韓国校友奨学金のご案内（募集要項）

本奨学金は、韓国からの留学生に経済援助を行うことを目的として、韓国出身の本学校友（卒業生）が中心となり組織した**財団法人早稲田韓国校友奨学財団**の寄付により設置された制度です。

本奨学金を希望する学生（下記1の申請資格該当者）は、募集要項をよく読み、以下の申請手続を必ず行ってください。審査・選考の結果、奨学生に採用されると、奨学金の給付を受けることができます。

1. 申請資格

以下の①～④の条件に全て該当すること。

- ① 学部または大学院の正規課程に在学する、韓国籍の私費外国人留学生である者。
- ② 学部は標準修業年限（4年間）で卒業可能な者、大学院は標準修業年限内（修士課程・専門職学位課程1～2年／博士後期課程1～3年）の者。
- ③ 必要十分な日本語によるコミュニケーション能力を有する者。
- ④ 本年度、他の学内奨学金を受給していない者。（JASSO 学習奨励費、授業料減免は併給可）

※以前本奨学金に採用されたことがある者も、申請することができます。

※高額所得のある場合・他の奨学金を受けている場合には、採用にならないことがあります。

※採用期間（2016年度）中に休学・退学した場合は減額支給または採用取消されることがあります。

2. 奨学金額・交付期間

奨学金額： 年額40万円（給付）

交付期間： 1年間（単年度限り） ※継続交付の奨学金ではありません。

3. 採用予定人数 20名程度（原則として男女同数 前年度実績：申請110名 → 採用21名）

4. 必要な申請書類

以下①～⑤の書類を全て揃えてください。

- ① 「早稲田韓国校友奨学生」申請書 ※所定のもの（別紙）
- ② 父母両方<2人分>の「**最新の所得証明書**」（韓国の市役所発行のもの）

※給与所得者は2015年分の所得証明書、営業所得・不動産所得等の所得がある者は2014年分となります。

※無収入者（専業主婦等）の場合も、納税申告の事実がない旨を証明した「事実証明」を提出すること。

「**事実証明**」は2014年分についての証明書で、韓国の税務署発行となります。

※父または母が死亡・離別されている場合は、現在の扶養者の所得証明書1名分の提出のみで構いません。

- ③ 上記②証明書の日本語訳（学生本人が翻訳したもので可。形式自由）
- ④ 学生本人がアルバイトをしている場合、先月分の「給与明細書」（勤務先発行のもの）
- ⑤ **学業成績証明書** ※大学所定のもの（1年生および博士後期課程在学学生は提出不要）

5. 申請書類の提出場所・提出締切期日

所属学部・研究科の事務所に、2016年5月23日（月）までに、上記4の「必要な申請書類」①～⑤を全て提出してください【**期間厳守・郵送不可**】。

【重要】申請書類に誤りや不足・不備がある場合は、奨学金の選考対象から外れます。

6. 奨学金振込口座の確認・登録・修正

申請者は、5月31日(火)までに MyWASEDA の「本人名義口座」画面で、学生本人名義の銀行普通預金口座の登録確認・変更（※参照）を行ってください。口座未登録または口座無効等の場合は、採用されても奨学金が振り込まれませんので、申請者は必ず正しく口座登録を行ってください。

※ 以下①～③の手順で、奨学金振込口座の確認・登録・変更を行ってください。

- ① MyWASEDA へログインし、左側メニュー“個人情報照会・変更”を選択してください。
- ② [個人情報照会・変更] > [学生基本情報変更] をクリックすると表示される画面の中の [本人名義口座] 部分を確認してください。
- ③ 万一、口座未登録（または口座無効 ※銀行・支店の統廃合を含む）の場合には、必ず新規登録（または口座情報の変更）を正確に行ってください。

7. 選考方法

選考は、提出書類および面接により行います。面接は、書類選考を通過した学生のみ実施します（7月9日（土）実施予定）。なお、書類選考の結果（書類選考通過者には面接日時等の詳細を含む）は、6月下旬～7月上旬に奨学課から学生本人の Waseda-net メールアドレス宛に直接ご連絡いたします。

8. 奨学生の決定

提出書類・面接によって、家計困窮度・学業成績、さらに修学の意欲等について総合的に審査し、奨学生を決定します。また、最終的な選考結果については、MyWASEDA 通じて申請者にお知らせします。

なお、採用された場合、下記9の奨学生証授与式に必ず出席してください。また、早稲田大学を通じて、財団に学生本人の韓国での住民登録番号を報告する必要がありますので、あらかじめご了承ください。

9. 奨学生証授与式

早稲田韓国校友奨学金は、韓国における早稲田大学の校友（卒業生）で組織する早稲田韓国校友会の寄付からなる奨学金です。本奨学生に採用された場合には、**同財団関係役職者・大学役職者出席のもと開催される「奨学生証授与式」（7月28日（木）開催予定）に出席していただくことが必要になります**。（授与式についての詳しい案内は採用者に追って通知いたします。）



<早稲田韓国校友奨学生証授与式の様子>

作成・提出に関する
お問い合わせ

早稲田大学 学生部奨学課(月～金 9-17時 4/29～5/5は閉室)
TEL 03-3203-9701 / FAX 03-3232-9497
gakunai-tantou@list.waseda.jp
(メールでのお問い合わせは、学籍番号・氏名・奨学金名を明記してください)

提出書類に記載されている個人情報は、奨学金業務に限定し利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

2016年度「早稲田韓国校友奨学生」申請書

学籍番号		所 属 学部／大学院	学 部 研究科
カタカナ		学 年	学部・修士・専門職・博士 年
氏 名		性 別	() 男 () 女 国籍 韓国
生年月日	19 年 月 日 [歳]	在留資格	

1. 家族状況（太線枠内記入）

(家計支持者の続柄を○で囲んでください)	続柄	氏 名	年齢	職 業	勤続年数	収入・売上額	控除額・必要経費	所得金額	
	父		才		年 ヶ月				
	母		才		年 ヶ月				
	父または母が死亡・離別されている場合、以下①②を必ず記入してください。 ⇒ ①年月と区分 (年 月 死亡・離婚) ②現在の扶養者 (父・母)								
	配偶者			才		年 ヶ月			
				才		年 ヶ月			
			才		年 ヶ月				
現在あなたと同居している人	<input type="checkbox"/> あり { <input type="checkbox"/> 配偶者、 <input type="checkbox"/> 子供____人、 <input type="checkbox"/> 親____人 <input type="checkbox"/> なし { <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹____人、 <input type="checkbox"/> 友人____人								

2. 学生本人の経済状況

月額収入（家族がいる場合は世帯としての収入）を記入すること		
アルバイト	1. 内容	／月収 円／1ヶ月の勤務期間 時間
	2. 内容	／月収 円／1ヶ月の勤務期間 時間
仕 送 り (援 助)	生活費	() ある → 誰から () / 月額 円 () ない
	家 賃	() ある → 誰から () / 月額 円 () ない
	学 費	() ある → 誰から () / 年額 円 () ない
その他の収入	収入源の内容 / その月額 円	
現在の貯金残高	円 (月 日現在)	
家賃と管理費の合計額 (光熱費除く)	月額	円 (うち同居の場合の自己負担額 円)

* 早稲田大学入学後に受給したすべての奨学金（受給中・採用確定のものを含む）、又は、現在申し込んでいるか推薦されている奨学金をすべて記入してください（授業料減免、学習奨励費を含む）。

奨学金名	受給期間	受給金額（月額）
	年 月 ~ 年 月	円
	年 月 ~ 年 月	円
	年 月 ~ 年 月	円
	年 月 ~ 年 月	円
	年 月 ~ 年 月	円

3. 学 歴

教育機関	学校名および所在地	修業年数	入学、卒業	専攻	学位
高 校		年	年 月入学 年 月卒業		
大学／大学院		年	年 月入学 年 月卒業		
日本語学校		年	年 月入学 年 月卒業		

4. 職 歴（兵役も記載すること）

勤務先	所在地	勤務期間	職務内容
		年 月 ~ 年 月	
		年 月 ~ 年 月	

5. 奨学金を希望する理由

6. 将来の希望（下の欄に卒業後の予定を記入してください）

7. 連絡先

住所・ 電話等	学生本人 （現在）	〒	tel. — —
	母 国	〒	e-mail. tel. — —

以上のとおり記載事項に相違ありません。ついては、本奨学金に申請いたします。

（申請日） 2016年 月 日

早稲田大学総長 殿

（申請者署名） _____